



発行所

岐阜農林高等学校
同窓会事務局

TEL <058> 324-1145

http://www.ginou-douso.org/

相撲部

兵庫インターハイ

第5位入賞

相撲部顧問 小森 豊文

兵庫インターハイ最終日、岐阜農林高校相撲部は「団体決勝トーナメント1回戦」で優勝候補の「明徳義塾（高知）」を3-2で降し、7年連続のベスト16進出を果たしました。

同2回戦の相手は、東北地区の強豪「学法福島（福島）」の試合に勝てば「団体5位入賞」以上が決まる大事な一戦。ここ数年はこの「ベスト16の壁」に跳ね返されてきましたが、ここまで流してきた「汗と涙」を信じて、雑草集団は土俵へ向かいました。

5人制の試合の「先・二・中」の3試合を2-1と有利に持ち込み「副将戦」はキャプテン加藤選手（3N）。主審の「待ったなし」の声に、今までの大声援がピタリと止み、一気に緊張感が高まりました。

「ハッケヨイ！」主審の矢声でぶつかり合う2選手。小兵の相手

選手を突っ張りて追い込む加藤選手。控えの選手も応援者も、声を枯らしながら「前へ出ろ」と叫び続ける中、加藤選手が相手選手を土俵の外に突き倒して勝利。選手たちが、拳を突き上げて雄叫びを上げた瞬間に、岐阜農林高校相撲部の5年ぶりのインターハイ入賞が決まりました。

「十年ひと昔」と言われますが、私が本校に赴任したのが丁度十年前のことでした。私にとって「岐阜農林高校相撲部」は、高校生選手時代から始まり、他校で相撲部顧問であった本校赴任までの間、ずっと「ライバル」であり「倒さなければならぬ相手」でした。

そして赴任して訪れた「かつてのライバル」は勢いを失っており、部員0からのスタートとなりました。あれから十年、学校を始め、O

同窓生必読の

親しい便り。

農林の指針

一人でも多く

読みましよう。

(希望者は事務局まで)

購読料 年3回発行(郵税共)
年1,000円

印刷所

岐阜文芸社



B・保護者の皆さんに支えていただき、現在では「古豪復活」と言っていた状態に戻りました。昨年は「相撲部創部百周年」を迎え、新世紀へ一歩踏み出した年に「全国大会入賞」をすることができ、多くの皆様に感謝するとともに選手たちの頑張り活躍を讃えたいと思います。

相撲部の選手・指導者をはじめ、関係者一同は、この入賞を通過点だと考えております。今後も岐阜農林高校の名を上げるために、更なる飛躍を目指して頑張ります。これからも応援よろしく願いたします。

ENDO

森林総合プランナー
森林整備・木材生産・造園土木

株式会社 遠藤造林

代表取締役 遠藤 一美
技術参事 遠藤 二二
専務取締役 遠藤 雅樹
(昭四四林卒)
(平三林卒)本社
〒502-0812
岐阜市八代3-26-10
TEL (058) -231-5112
FAX (058) -231-4429支社
洞戸・養老・山県

クリーンな未来を。

今日は、昨日の未来。
そして、今日の一番近い未来は、明日。
新しい世紀が訪れても、昨日、今日、明日、
その一日一日の積み重ねが、
未来を創っていくことにつながります。
環境を進化させるコンクリートは、
“地球の創造素材”である。
自然と人と社会。
それぞれの調和を大切にしながら、
シンプルに生きる。
21世紀は、本質に還る時代です。



SHOWA

プレストレストコンクリート設計製作施工
コンクリート二次製品製造販売
昭和コンクリート工業株式会社〒500-8703 岐阜市香蘭1丁目1番地
TEL 058-255-3333 FAX 058-255-3330
代表取締役 村瀬大一郎

株式会社 スギスイ住設

代表取締役
杉山 卓雄
(昭和54年農卒)

- 給排水空調設備工事
- 住宅水廻りリフォーム
- 住設ショールーム
- 雑貨 ガーデニング 喫茶

〒501-0531
事務所・ショールーム
揖斐郡大野町上磯67-1
☎0585-34-2487

Central Rose Nursery

セントラル・ローズ・ナーサリー
〒501-044 岐阜県本巣市七三三-1の街7724
Phone (058) 324-7203 Fax (058) 324-6277
大西 隆 (昭和45年農卒) 裕 (平成7年工卒)ヒナ・資材・鶏卵加工販売
株式会社 後藤孵卵場岐阜市西野町7丁目北町13
TEL <058> 251-2231
FAX <058> 253-0812ゴトウグループ
ゴトウテクニカル
グローバルチック
岐阜養鶏農協

建設コンサルタント

株式会社 ユニオン

代表取締役
村橋 元
(昭和37年上卒)〒501-0106
岐阜市西河渡2丁目57
電話 <058> 253-3111支店・営業所
名古屋・恵那・高山・郡上・大垣
中濃・各務原・羽島・下呂・掛川
福井



祝 瑞宝双光章
警察功労

高橋 進氏
(昭和38年農業科卒)



祝 瑞宝双光章
警察功労

佐野 修氏
(昭和37年林業科卒)



祝 瑞宝双光章
警察功労

岩崎 治満氏
(昭和37年農業土木科卒)



祝 瑞宝双光章
高齢者叙勲

高橋 清氏
(昭和19年農業科卒)

活躍する同窓生

★伝統ある岐阜農林高校を卒業して★

川島 寿彦さん
(昭和39年 農業科卒業)

岐阜農林高校を卒業して早くも半世紀、50年以上も経ってしまいました。高校を卒業して直ぐ公務員になり、42年勤めて定年を迎えました。その後、昔からあった田畑の仕事をして、早9年が経とうとしています。主な仕事は柿づくりです。正確な面積は分かりませんが30アール以上はあります。定年後の仕事としては、頭も体も使いますので、ちょうどよい大きさだと思っています。

柿づくりには園芸振興会という組織があるのですが、勤めている時はすべてお任せで何もみませんでした。ところが、退職して2年目頃から、隣近所のお付き合いの仕事がたくさん回ってきました。

そのうちのひとつが柿づくりの組織である園芸振興会です。何も分からないうちに常磐地区の役員になりました。何もやってこなかった自分を恥じるばかりでしたが、周りには岐阜農林高校の先輩、後輩

たちがたくさんいて随分助けられました。高校1年生の時、近所に同窓会誌を配って歩いたおかげだと、その時初めて有難さを感じました。高校時代、当時の黒田校長先生が盛んに伝統校の話をされましたが、実感が湧くことはありませんでした。しかし、卒業して仕事も退職し、柿の役員になってようやく、伝統校の有難さが分かりました。

人の前で話をする機会も増えて「今日は何を話そうかな」と考えたときに、自然に岐阜農林高校の話題が出てきます(最近ではマンガ(笑))。JA岐阜流通センターで柿の選果作業が年間2ヶ月ほど行われます。パートの方と役員さんで50人ほどです。私の朝礼の話が

終わったとき、何人かの方に「私も岐阜農林です」と声をかけていただき、年配の方は、「私は黒野分校です」と言われる方もおみえでした。終礼後の雑談でも、高校時代の話に花が咲きます。

話題をもう一つ。私は、岐阜農林高校の卒業生で「瑞穂」というバスケットボールのクラブチームを作っていました。荒井先生が育てた選手のOBで構成していますので、クラブの全国大会でも優勝

を狙えるチームになり、それはいい思いをさせてもらいました。また現在も、バスケットボール部のOB会長もさせていただいております。母校のバスケット部においては、ここ数年は厳しい時代もありましたが、昨年度は県大会3連覇を達成して全国大会へ出場し、強豪校復活の兆しが見えてきて嬉しい限りです。毎年、卒業式後の卒部式に参加し、社会に旅立つ後輩に饒の言葉を述べていただいておりますが、それぞれ前途有望な進路先に進まれ、頼もしさを感じております。これからも伝統を創って欲しいと、陰ながら応援させていただくつもりです。

最後になりますが、私の住んでいる所は岐阜市の北部の田舎です。地区の役員も回ってきます。田舎には文書にもなっていない取り決め事があります。そんなときに頼りになるのは先輩方です。一人でできない事を助けてもらうのは後輩です。前例ばかりに頼っていては進歩がありませんが、先輩方を上手に活用し、「温故知新」で更なる伝統を創っていただきたいと思います。

頑張れ岐阜農林!!

横田千洋さん来校し、著書寄贈

岐阜農林高へ自身描いた本寄贈

川辺町の生産者・横田さん

原本増にこだわらシイタケを生産、加工販売する「しいたけブラザーズ」(加茂郡川辺町)の取締役横田千洋さん(40)が、横田さんら3兄弟のシイタケに懸ける情熱や奮闘、家族の絆が描かれたノンフィクション「しいたけブラザーズ」を母校の岐阜農林高校(本巣郡北方町)に寄贈した。(松田尚康)



3兄弟の奮闘紹介「農業は夢のある仕事」

「フジシオン」をライバルと見做す本業エンジニアが在任連任の「金庫記事」で3兄弟を「取り止めた」と書きながら、「記事に勝るためか」の結句に因りて書かれた。『飛鳥新報』が6月15日出版された。

横田氏は1993年3月に「園林業科（現農業林学科）」を、同校のアメリカ人校に勤務、卒業後のシタケ農家経営に専ら、父の志を継ぎ、米国人材のフジシオンで2年間勤務、農業研修生として帰国。雄谷が同校で良友を交し、シタケの原木を運搬してもらった上、販路を開拓して居る。社長の高木さん（父）と取替役の森永さん（30才）と、百貨店有名な本町のレストランと、両方を取り扱っている人気のイタタキを作っている。

横田氏は本校で横田校長校役を3回を手伝った。横田氏は「自身」の「原産地は高知、養生は活」。「自然にはない忍耐力が、始めた一歩で、「農機」の得たために、江戸時代が得たものといける。本を通し、農業が夢のある職業と見られるとうれしく」と語っていた。

460円、書庫に購入して、

丹羽文科副大臣・阿部農水副大臣本校視察

生徒が育てたトマトを味
わう丹羽秀樹文部科学副
大臣（左手前）と阿部俊
子農林水産副大臣中ら
北方町の岐阜農林高校で



岐阜農林高を
副大臣ら視察
文科と農水

丹羽秀樹文部科学副大臣と阿部俊子農林水産副大臣が十五日、北方町の岐阜農林高校を視察した。

視察を終え、丹羽副大臣は「取り組みが進んでいて驚いた」、阿部副大臣は「この高校のように、実践的な学

農業高校の人材育成を増やさなくては、
の現状をみる狙い。実けない」と話した。

習用の温室では、生徒が育てたトマトを試食した。「甘くておいしい」「どうやって作っているの」などと質問すると、生徒から「土の中の窒素が多くなる」と病気になるやすくなされた。（鈴木渾平）

岐阜農林高校は三年前、先進的な理数教育に取り組む高校を文科省が支援する「スーパーサイエンスハイスクール」に、農業高校として全国で初めて指定された。（鈴木渾平）

揖斐川支部活動報告

(その21)

①平成27年度 第2回役員会開催
平成27年6月25日(木)午後7
時30分より揖斐公民館研修室にお
いて第2回役員会を開催し、毎年
恒例の夏季懇親会(暑氣払い)を、
平成27年7月31日(金)午後6時
から谷汲しいたけ園で開催するこ
とを決定しました。

又、揖斐川支部の会員数は、退会4名、新規加入6名で現在84名と報告。今年度も新規会員の勧誘を進めることを話し合いました。

岐阜農林高校卒業生で揖斐川町に
在住の方のご入会をお願いします。

ルフ・旅行の4つの同好会があり
任意加入で活動しています。先輩
後輩が一同に会し、楽しく交流し
ましょう。

②夏季懇親会

平成27年7月31日（金）午後6時から谷汲しいたけ園で、夏季懇親会を開催しました。今回は今までの最高で、38名のご参加をいただきました。

河村支部長のあいさつ、本校の活動報告、10月3日（土）14時から

らのホテルグランヴェール岐山での本校総会参加の呼びかけを行い、恒例の懇親会を開催しました。

今年は連日の猛暑でありました
が皆さん元気で暑氣払いをしまし
た。

同じ屋根の下で学んだ先輩、後輩が一堂に会し、昔話や近況等を語り合い、午後9時頃まで楽しいひと時を過ごしました。

今度会うまでお互いに元気だと話し合ってた散会しました。

(記事 林孝之 土40)

同窓会だより

昭和22年農業土木科卒業

(二回生) クラス会

昭和22年農藝土木科卒業から今年で68年がたち、同期の卒業生は52名でしたが31名が故人となり、現在の会員は21名と淋しくなりました。毎年4月29日（昭和の日）

に岐阜市神室町・魚徳で開催しています。今年のクラス会の参加者は、県外は神奈川・岐阜市からは、坂井淳君、名古屋市から武藤勇君と県内6名の8名でした。不参加者の近況を知らせあい、在学中の思い出話がはずみました。学徒動

員で郡上市高鷲町切立の開墾、北海道勇払郡安平村（現・安平町）の各農家へ分散し、援農は5月上旬から（8月15日終戦）9月下旬までの長期間滞在となり、思い出話は尽きることなく名残を惜しみながら、来年のクラス会での再会を楽しみに散会しました。

(幹事 松野郁雄、堤幸雄)



農業クラブ活動報告

第66回

岐阜県学校農業クラブ連盟

県大会(結果)

■プロジェクト・意見発表会

平成27年7月10日(金)

会場/恵那農業高等学校

プロジェクト発表会

区分:食料・生産

優秀賞

3H 市川 稚奈 小森 由梨

安藤 真梨奈

高田 将靖

田中 みのり

区分:文化・生活

最優秀賞

「飛騨美濃伝統野菜復活プロジェクト」

信長の愛したまぐわうりを再び

3A 堀江 紗希 中田 真佑

大竹 菜海

2A

渋谷 恭子 古田 里江

渡辺 恵美 山崎 菜己

久保田 莉彩

村瀬 鼓太朗

河崎 くるみ

意見発表会

区分:環境

最優秀賞

「魚道で目指す未来の米作り」

3E 鷺見 幸星

■農業鑑定競技会

平板測量競技会

フラワーアレンジメント競技会

平成27年7月23日(木)

会場/大垣養老高等学校

農業鑑定競技会

区分:農業

優秀賞

区分:園芸

優秀賞

区分:畜産

最優秀賞

優秀賞

区分:食品科学

優秀賞

区分:林業

最優秀賞

優秀賞

フラワーアレンジメント競技会

優秀賞

2H 加納沙乙里

3D 布谷 雪

3H 栗山万里奈

2H 宮澤 駿

1H 町 環多

3A 市川 聖佳

3A 後藤 俊矢

3A 矢島 結花

2A 青木 優奈

3F 澤田 朋希

3B 田口 将吾

2F 大塚 萌絵

2F 竹中 怜奈

3E 横田 悠斗

3E 鶴飼倫太郎

3E 大堀 優樹

平成27年度 東海ブロック

学校農業クラブ連盟 ブロック大会

■プロジェクト・意見発表会

平成27年度8月5日(火)

会場/三重県総合文化センター

プロジェクト発表会

区分:文化・生活

最優秀賞

「飛騨美濃伝統野菜復活プロジェクト」

信長の愛したまぐわうりを再び

3A 堀江 紗希 中田真佑

大竹 菜海

2A 渋谷 恭子 古田 里江

渡辺 恵美 山崎 菜己

久保田 莉彩

村瀬 鼓太朗

河崎 くるみ

意見発表会

区分:環境

優秀賞

3E 鷺見 幸星

第66回日本学校農業クラブ全国大会

平成27年度 群馬大会

■プロジェクト発表会

平成27年10月21日(水)

会場/前橋市民文化会館

農業鑑定競技会

平成27年10月21日(水)

会場/群馬県立勢多農林高等学校

◎プロジェクト発表会・農業鑑定

競技会の代表選手が出席します。

思い出

「記録更新」と云う事

堀 次郎

(旧職員・昭和三十六年農業科卒)

今から五十数年前の昭和三十六年に岐阜農林高等学校を卒業し、それから四十二年後今度は教員として岐阜農林を卒業しました。この間に多くの先輩・同僚・教え子との出会いがあり、助けられ励まされて過ごしてきました。その過ぎ去った遠い昔を振り返ってみて、私に思っています。

私の高校時代、古い同窓生の方には覚えておられると思いますが、木造の旧泌心館がありました。その建物の壁に「本校陸上競技公認最高記録」なる掲示板が掲げられていました。その後建物の建て替えにより数度掲示場所の変更があり現在は体育館南の外壁に、女子種目を加えた記録一覧が掲げられています。

私が、昭和四十八年体育科教員として母校に赴任し陸上部の顧問となったとき、今は亡き矢野里美先生から本校の公認陸上競技記録板のいわれと共に一冊の古いノートを渡されました。その表紙には

「本校陸上競技公認最高記録簿・昭和八年起」と記されており、これを手元に置いて陸上部の指導にあたれたとお言葉でした。当時私は三十歳、これは大変なものを託されたなと思ったものでした。以後すべての記録更新を目指して選手育成に邁進し記録が更新される度に、原簿に氏名・記録・年月日・大会名・場所を記し、記録板の塗り替えを重ねてまいりました。

「記録を塗り替える」という事はまさにこの様なことを言うのだと思います。でも、破られた記録は原簿にその名は残っていきます。

古いノートの下に新しい用紙を付け加え、やがて全ての種目の記録更新を成し遂げた頃、いつしか私も定年を迎えようとしていました。そして思います。記録更新と云う事は、選手本人の弛まぬ努力は勿論の事、それを支える家族・仲間・ライバルの存在等多くの人々に関わり、記録樹立までの数々のドラマが生まれます。そして一つ更新されれば、今度はその記録突破を目指し日々トレーニングに打ち込む後輩達。この様に記録更新は連綿と続くのです。記録原簿に名前が記載された人と記載されなかった多くの人々の思いを秘めて。

途中四年間の他校勤務以外、長い間母校に勤めさせて頂き本当に幸せでした。私の岐阜農林での二十六年間はまさに公認記録一覽と記録原簿にあったと思います。平成十五年定年退職にあたり、後任の顧問にこれは大事な物だからと後を託しました。あの記録原簿の存在は一部の人しか知られていませんが、今一度見てみたいと思います。

部活動報告

(H27年5月～8月)

☆相模部

全国高校総合体育大会

5年ぶり5位入賞

◎相模部

【県優勝大会】

団体の部

優勝(8年連続)

(加藤・米盛・丸山紘)

個人の部

中量級

優勝 2D 丸山紘史

重量級

優勝 3N 加藤順也

【県高校総体】

団体の部

(高橋・米盛・加藤・丸山紘・丸山恭)

本校5-0大垣日大

本校5-0郡上北

本校3-2市岐商

優勝(8年連続39回目)

個人の部

優勝 3N 加藤順也

3位 2N 吉池生樹

インターハイ個人出場

【東海4県選抜大会】

団体の部

決勝トーナメント

準々決

本校3-0市岐商

準決勝

本校1-2愛工大名電(愛知)

第3位

個人の部

優勝 3N 加藤順也

【東海高校総体】

団体の部

(丸山紘・浅野・加藤・米盛・吉池)

決勝トーナメント

準々決

本校5-0宇治山田商(三重)

準決勝

本校3-2富士宮北(静岡)

決勝

本校1-4愛工大名電(愛知)

第2位

個人の部

軽量級 3位

3N 市川倫太郎

軽重量級 優勝

2D 丸山紘史

重量級 3位

3N 加藤順也

【全国高校総体】

団体の部

3N 加藤・高橋・米盛

2D 丸山紘 2N 吉池

2F 丸山恭 1N 浅野

予選

一回戦

本校3-2宇治山田商(三重)

二回戦

本校4-1旭川龍谷(北海道)

三回戦

本校2-3五所川原農林(青森)

決勝トーナメント

一回戦

本校3-2明德義塾(高知)

二回戦

本校3-2学法福島(福島)

準々決

本校1-4埼玉栄(埼玉)

第5位

個人の部

3N 加藤順也

2N 吉池生樹

予選敗退

◎男子バスケットボール部

【県高校総体】

一回戦

本校97-19中津

二回戦

本校107-25加納

三回戦

本校109-39大垣東

決勝リーグ

本校58-51美濃加茂

本校74-54中津川工

本校65-49富田

優勝(2年連続37回目)

【東海高校総体】

二回戦

本校65-58海星(三重)

準決勝

本校58-93桜丘(愛知)

三位決

本校57-62飛龍(静岡)

4位

【全国高校総体】

一回戦

本校51-84九州学院

◎女子バスケットボール部

【県高校総体】

一回戦

本校80-37可児

二回戦

本校66-37大垣商

三回戦

本校30-101岐阜女子

五位決予備

本校59-50長良

五位決定

本校60-57岐阜総合学園

5位

◎男子ソフトテニス部

【岐阜市民大会】

個人

3E 中村・3N 鵜飼組

2位

【岐阜中濃地区予選】

個人

3E 中村・3N 鵜飼組

ベスト8

3N 足立・3N 今井組

ベスト32

【県高校総体】

団体

一回戦 本校1―2大垣東

◎女子ソフトテニス部

【県高校総体】

団体

二回戦

本校2―1多治見北

三回戦

本校2―1中津

準々決勝

本校1―2岐阜総合

ベスト8

◎馬術部

【全日本高校馬術競技大会】

東海予選会

決勝Bグループ2位通過

インターハイ出場権を獲得

3E 藤原凜

3B 大野剛史

2N 福田統威

3A 大場亮慈

2H 稲見友里

2A 永田めぐみ

【全日本高校馬術選手権大会】

東海予選会

3B 大野剛史

2N 福田統威

一回戦敗退

【全日本高校馬術選手権大会】

3B 大野剛史

3E 藤原凜

2N 福田統威

2H 稲見友里

2A 白川玲奈

2A 長嶺嘉朗

一回戦敗退

【フジホースショー】

サマーグランプリ

第9競技 LB障害飛越

3位 2N 福田統威

第21競技 グレードIIジャンプ

4位 2H 稲見友里

7位 2A 白川玲奈

8位 3E 藤原凜

第22競技 LB障害飛越

4位 3B 大野剛史

5位 2N 福田統威

7位 2H 稲見友里

第33競技 グレードIIジャンプ

3位 2A 石樽大樹

第34競技 グレードIIジャンプ

1位 2A 白川玲奈

◎硬式野球部

【全国高校野球選手権大会】

岐阜県予選

一回戦 本校3―4斐太

【秋季高校野球地区大会】

本校1―3長良

本校0―4岐阜聖徳学園

本校0―7山県

本校6―6岐阜各務野

◎柔道部

【県高校総体】

女子個人 78kg級

1位 1E 津田真佑

インターハイ出場

2位 3A 似田貝加奈

【全国高校総体】

女子個人 78kg級

一回戦敗退 1E 津田真佑

◎卓球部

【県高校総体】

男子団体

一回戦

本校3―1可児工

二回戦

本校1―3益田清風

女子団体

一回戦

本校2―3恵那

◎男子バレーボール部

【スプリングチャレンジカップ】

一回戦

本校0―2大垣日大

【地区高校総体】

本校2―0山県

本校2―0岐阜

【県高校総体】

一回戦

本校1―2大垣東

◎女子バレーボール部

【スプリングチャレンジカップ】

二回戦

本校2―0大垣北

準決勝

本校2―1郡上

決勝

本校2―1土岐商

2部優勝

【地区高校総体】

本校2―0富田

本校0―2岐阜聖徳学園

地区予選敗退

◎ソフトボール

【県高校総体】

一回戦 本校0―10多治見西

◎剣道部

【県高校総体】

男子個人

一回戦

3E 松久2―1東濃実

二回戦

3E 松久0―1益田清風

男子団体

一回戦

本校1―1各務原
(代表勝)

二回戦

本校4―0大垣西

三回戦

本校0―5美濃加茂

ベスト16

【県高校剣道大会】

男子団体

二回戦

本校3―1大垣養老

三回戦

本校0―4郡上

ベスト16

女子団体

二回戦

本校5―0斐太

三回戦

本校0―4大垣商

ベスト16

◎陸上部

【地区高校総体】

一〇〇m

2 F 関谷藍后

2 H 村瀬怜美

(準決勝進出)

【本県広域連合選手権大会】

四〇〇m

1位 3 N 堤健斗

五〇〇〇m

1位 1 N 近藤祥平

一〇〇m

1位 2 H 村瀬怜美

二〇〇m

3位 1 H 古田菜奈

◎演劇部

【県高校演劇大会】

岐阜県教育委員会賞 優秀賞

◎放送部

【県高校放送コンテスト】

ラジオドラマ部門 入選

◎写真部

【県美術展】

優秀賞

2 A 笠井里佳子

入選

3 B 鷺見 2 A 岩田

2 F 高橋 1 N 坂本

【県写真コンテスト】

優秀賞

1 F 松原菜帆

奨励賞

2 A 桂川 2 H 加藤

2 N 馬場 1 A 矢野

1 E 手塚 1 N 坂本

◎美術部

【地区美術展】

優秀賞

1 A 杉山鈴奈

1 F 中島綾音

奨励賞

3 D 布谷雪

◎植物プロ部

【NFD全国高校生
フラワーデザインコンテスト】

銀賞

3 H 脇田唯加

奨励賞

3 H 高井捺美

◎書道部

【全国高等学校総合文化祭】

3 F 長野綾音

総会の案内

○日時 10月3日(土)

13時30分～ 受付・役員会

14時～ 総会

14時30分～ 講演

15時45分～ 懇親会

○会場 ホテルグランヴェール岐山

(058) 263-7111

○内容 平成26年度事業報告・会計決算報告

平成27年度事業計画・会計予算案

○講演 (株)菜っちゃん 代表取締役社長 後藤 展子氏

○演題 「チャンスを生かして」

○懇親会 会費 6,000円

(二十歳の会員は4,000円)

多くの同窓生の参加をお待ちしています。

岐農祭の案内

○10月15日(木)、16日(金)、17日(土)

17日(土)のみ一般公開 9時30分～13時30分

○卒業生の販売ブースもあります。

○今年から毎年10月に開催します。

☆多くの同窓生の皆さまのお越しをお待ちしております!!

会員の動向

◆訃報

江崎昌弘(昭和45年林業科卒)

平成27年1月3日 ご逝去

吉村幸市(昭和19年林業科卒)

平成27年3月10日 ご逝去

境田満雄(昭和39年定農科卒)

平成27年6月9日 ご逝去

本校の実習製品紹介

～岐農の逸品⑨～

マンゴー

「岐農創生プロジェクト」は本校独自の農業高校生による地域活性化の目玉です。これからの園芸科学科の新しい取組として何が良いか。それが「マンゴー栽培への挑戦」です。地域での栽培はまだ珍しく、東海地方の農業高校では皆無です。しかし、インターンシップでお世話になっている地域の企業ではマンゴーの生産・販売を開始されています。地域を創生する「芽」がマンゴーにある。これは大きな期待が持てると考えスタートしました。

昨年12月にマンゴー苗40本を購入

入し、栽培を始めました。そしてキュウリを栽培していたハウスを業者と生徒が一緒に改修工事を行いマンゴーハウスに変身させて、2月、園芸科学科生徒80人が集まりマンゴーを植え付けることができました。3月には順調に花が咲き、着果・肥大。6月には本校初のマンゴーの収穫にこぎつけることができました。その味は私達の想像以上、大変満足のいく結果となりました。

マンゴーのネーミングも決めました。学科生徒達の意見を集めて生まれた「岐農マンゴー甘恋（あまこい）」。まだ勉強不足の点もあり果実の数も少量で、販売は見送りましたが、この名前が来年度の生産・販売の弾みになります。現在、来年の夏に向けて剪定を始めました。これからの岐農マンゴー「甘恋」にぜひ期待していただきたいです。

(文責 酒井 治)



母校の野鳥紹介 24

ゴイサギ

サギ類は羽毛の白いシラサギが目付きますが、このゴイサギは成鳥では灰色と青灰色、幼鳥では茶褐色の羽毛をしていてサギらしくない風貌の野鳥です。サギの特徴の首が長くすらつとしてスマートとは違って、首は常に縮めてずんぐりしています。そして餌を探る時には素早く首を伸ばして、獲物のカエルや魚を捕らえるのです。本校では農場の北にある池のまわりの樹木を数羽が塙としていたことがありました。昼間は薄暗い樹木の間で休み、夜行性のため日が暮れると餌を探りに出かけるのです。夜の空にゴイサギが数羽の群れになりガァーガァーと鳴いて飛ぶので、夜鴉とも呼ばれています。

(文責 福井強志)



母校の銘木紹介 24

イヌマキ

マキ科 マキ属

別名クサマキとも呼ばれ針葉樹で常緑高木。クサマキというのは材に臭気があるから。葉は一〇〜一五cmの線形で針葉樹には見えにくい。半分に折った葉を四枚組み合わせると手裏剣を作った遊ばれたりもしました。果実は緑色の球形で花托の上につく。花托は九月から一〇月に赤紫色に熟し、食べると甘い。用途は、緑化木、生け垣、防風・防潮材、材は耐水性・耐久性が強く風呂桶や建築材に使用されました。



本校には、北方開校時より植栽された古木が、前庭に、また体育館西に樹形は大きくないが樹齢七〇年位のイヌマキが時代を映しています。

(文責 坂井幸康)

県下唯一のメーカー
東海ホリエ工業所
岐阜県羽島市福寿町問島一五一八
TEL (058) 393-0700

岐阜県羽島市岐南町野中
TEL (058) 246-1313
名古屋営業所
名古屋市西区前の川町四丁目
TEL (052) 521-9296

社長 大野 實

株式会社 松野組

代表取締役社長 松野 守男

本社
岐阜県瑞穂市穂積1330番地
TEL (058) 32713200 (代)
FAX (058) 32715700
岐阜営業所
岐阜市大島町1丁目42番地
TEL (058) 2661386
山県営業所
山県市大字西深瀬字蔵前1335番地の1
TEL (058) 1212420

土木舗装一式請負

郡上舗道株式会社

代表取締役 高橋 勇
(昭和30年農卒)

本社
岐阜県瑞穂市大和町剣37の2
電話 (0575) 88-3330
郵便番号 501-4612
北方営業所
岐阜県本巣市三橋712-1
電話 (058) 324-1818
324-7733
美濃加茂営業所
岐阜県美濃加茂市太田町字境松
電話 (0574) 25-8486

金幣社 大井神社

宮司 園部 隆雄 (昭和27年土卒)

〒501-0431
岐阜県本巣郡北方町北方216
電話 (058) 32310630

中衛工業株式会社

代表取締役 関谷 俊征

◎岐阜支店
岐阜市六条南3-6-9
tel.058-274-8881
fax.058-274-8860
◎本社
名古屋南区鶴里町3-11
tel.052-811-8111
fax.052-811-8311

http://www.chuei.com

丸栄コンクリート工業株式会社

明日をかたちづくる

本社
〒501-6193
岐阜県羽島市福寿町問島一五一八
TEL (058) 393-0700